



平成 26 年 5 月 15 日

各 位

会社名 市光工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 オードバディ アリ
(コード: 7244、東証第1部)
問合せ先 経営企画室 高森 正樹
(TEL 0463-96-1442)

業績予想値と実績値との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

平成 26 年 2 月 13 日他に公表いたしました平成 26 年 3 月期の業績予想値と実績値との間に差異が生じたので、お知らせいたします。また、平成 26 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当(平成 26 年 3 月期期末配当)を以下の通りとすることを決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

1. 業績予想値と実績値との差異について

(1) 平成 26 年 3 月期連結業績予想値と実績値との差異

(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想(A)	83,200	750	1,600	600	6.26
実績値(B)	88,698	339	1,162	714	7.45
差額(B-A)	5,498	△ 411	△ 438	114	
増減率(%)	6.6%	△ 54.8%	△ 27.4%	19.0%	
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	85,121	763	2,054	1,400	14.60

(2) 平成 26 年 3 月期個別業績予想値と実績値との差異

(金額の単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想(A)	62,500	2,000	1,400	14.60
実績値(B)	69,626	2,029	△ 1,130	△ 11.79
差額(B-A)	7,126	29	△ 2,530	
増減率(%)	11.4%	1.5%	-	
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	65,715	1,698	1,623	16.93

(3) 差異が生じた理由

連結決算におきましては、主に単体での国内売上増加から増収となりました。利益面については、タイ子会社の収益が計画に比べ悪化したことなどから営業利益並びに経常利益は減少しましたが、固定資産処分益などの特別利益の計上もあり当期利益は増加いたしました。

単体決算におきましては、カーメーカー各社の国内生産が好調に推移したことなどから増収となり、経常利益は増益となりましたが、連結子会社株式の減損処理などにより特別損失を計上したことに伴い当期赤字となりました。

2. 剰余金の配当について

	決定額	直近の配当予想 (平成26年2月13日公表)	前期実績 (平成25年3月期)
基準日	平成26年3月31日	同左	平成25年3月31日
1株当たり配当金	1円50銭	未定	0円00銭
配当金総額	143百万円	—	—
効力発生日	平成26年6月30日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

当社の利益配分についての基本方針は、安定配当の継続実施であります。

平成26年2月13日公表時に未定としておりました平成26年3月期の期末配当につきましては、内部留保の蓄積により、安定配当を実施する目処がたちましたことから、当期末分より剰余金の配当を再開することと致しました。

なお、本件につきましては平成26年6月27日開催の定時株主総会に付議する予定です。

以上